相談事例

ID: 01-03-015

相談タイトル

新築中の自宅建物の工事管理について

Q: ご相談内容

現在、自宅住宅を新築中で、工事開始から2ヶ月程経過した。壁の全面に断熱材を入れることになっていたが、先日現場を見に行った時、西側の壁には断熱材が入れていないことに気が付いた。大工さんに聞いたところ、西側の壁に断熱材が入っていても支障がないと言われたが、建築士に確認したところ、ミスを認め断熱材を入れることになった。

他にも、契約書の原本をまだもらっていなかったり（コピーのみ）、棚を作るのはサービスと言っていたがサービスではなくなるなど、色々話が変わるので信用できない。毎日現地を見に行くことはできないのでどうしたらいいか。第三者が検査してくれるような機関はあるのか。

A: 回答

先方の業者が失念していることもあるので、気になっているいくつかの内容、「契約書はいつ手元に届くか」、「断熱材工事はいつ終わるか」等について確認を行い、その内容を書面に残し、お互いで確認し合う事が良いと考えます。

第三者が検査する機関は無いかとのことですが、ご自宅の設計を担当された建築士の方が、施工業者と直接的な関係の無い方であれば、その方に工事管理を依頼しても良いのではと思います。施工業者内の方であったり、常にその業者の設計を担当している方であれば、別に設計事務所の建築士の方等に管理を依頼しても良いのではと考えます。